

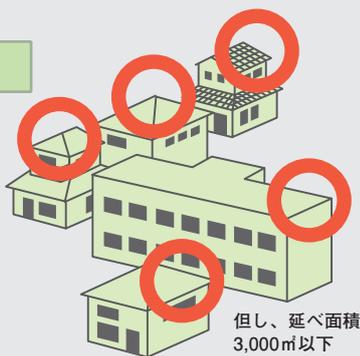
# ご採用可能地域と建物〈概要〉

※ご採用にあたっては構造仕様をよくご確認ください。

## 法22条区域

低層の住居や集合住宅等が立ち並ぶ地域。

「はる・一番」施工可能



## その他地域

建築制限のない地域。

木造建築は規模に制限がある。

「はる・一番」施工可能

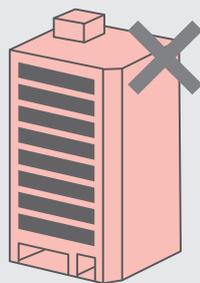
## 防火地域

※原則、耐火建築物(耐火構造)にする必要があります。

駅周辺や主要幹線道路沿いが主に指定されている。商業施設などの高層建築物が多く、建築に対して規制が厳しい。

「はる・一番」一部施工可能

※しかしながら指定されている面積はご注意ください。

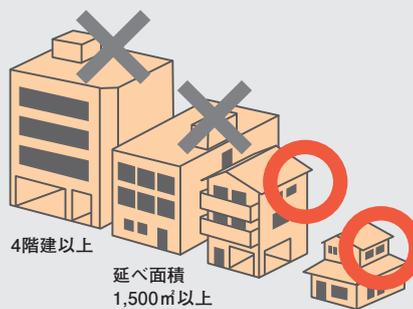


3階建以上

## 準防火地域

防火地域に隣接し、中規模な建築物や住宅が密集している地域。

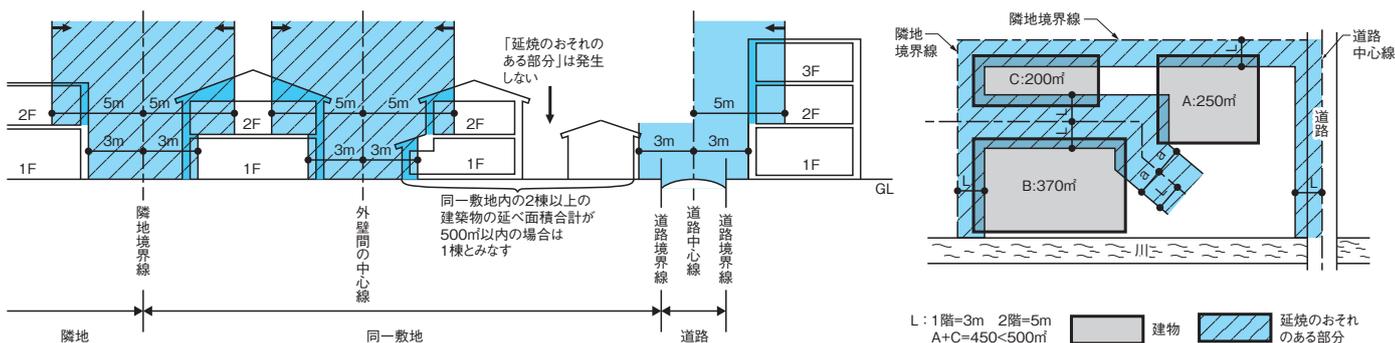
「はる・一番」施工可能



4階建以上

延べ面積  
1,500㎡以上

## 延焼のおそれのある部分とは？



※令和2年国土交通省告示第197号で、延焼のおそれのある部分(法2条六号)から除く部分として、建築物の外壁面と隣地境界線等(隣地境界線、道路中心線または同一敷地内の2以上の建築物相互の外壁間の中心線)との角度に応じて、当該建築物が延焼するおそれのある部分から除かれる部分が定義されています。

